

別記様式第35号（規格A4）（第4条関係）

医療法人決算届

令和7年6月18日

群馬県知事 あて

主たる事務所

所在地 太田市新井町206番地

名称 医療法人社団岩

理事長 岩崎 卓爾

医療法第52条第1項及び医療法施行規則第33条の2の12第1項の規定により、医療法人の決算を次のとおり届け出ます。

添付書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書
- 6 関係事業者との取引の状況に関する報告書

注 1) 医療法第51条第2項の法人にあつては医療法第52条第1項第3号の書類及び医療法施行規則第33条第1項第3号の書類を、社会医療法人にあつては同項第1号の書類を、社会医療法人債発行法人にあつては同項第2号の書類を併せて提出すること。

2) この届出書には副本1部を添えること。



〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団岩崎会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 群馬県太田市新井町 206 番地

(3) 設立認可年月日 平成 1 9 年 3 月 3 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 9 年 7 月 2 5 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	岩崎 卓爾	医療法人岩崎会の管理者
理 事	岩崎 千代子	
同	岩崎 里美	
同	岩崎 健太	
同	岩崎 美奈	
監 事	岩崎 俊弥	
評 議 員		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				
診療所	岩崎医院		群馬県太田市新井町 206 番地	一般病床 13 床 [医療保険 13 床]
介護老人保健施設				
介護医療院				

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
産後ケア事業	群馬県太田市新井町 206 番地	

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年5月26日 令和7年度決算の決定

令和6年7月18日 定款の変更

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債     なし

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債     なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他     特になし

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名	医療法人社団岩崎会
所 在 地	群馬県太田市新井町206番地

財 産 目 録  
(令和 7年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	535,832 千円
2. 負 債 額	60,014 千円
3. 純 資 産 額	475,818 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	282,405 ✓
B 固 定 資 産	253,427 ✓
C 資 産 合 計 (A+B)	535,832 ✓
D 負 債 合 計	60,014 ✓
E 純 資 産 (C-D)	475,818 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法 人 名 医療法人社団岩崎会

所 在 地 群馬県太田市新井町206番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 7年 3月 31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	282,405,235	I 流動負債	1,760,717
現金及び預金	30,255,325	支払手形	
事業未収金	7,012,998	買掛金	
有価証券		短期借入金	
たな卸資産		未払費用	
短期貸付金	212,000,000	未払法人税等	
前払費用		未払消費税等	
繰延税金資産		繰延税金負債	
その他の流動資産	33,136,912	前受り	
II 固定資産		前受収益	1,760,717
1 有形固定資産	253,427,453	その他の流動負債	
建物	155,957,017	II 固定負債	58,253,552
構築物	1	医療機関債	
医療用器械備品		長期借入金	58,253,552
その他の器械備品	944,196	繰延税金負債	
車両及び船舶	1	その他の固定負債	
土地	96,526,238	負債合計	60,014,269
建設仮勘定		純資産の部	
その他の有形固定資産		科 目	金 額
2 無形固定資産	0	I 資本剰余金	38,206,616
借地権		II 利益剰余金	437,611,803
ソフトウェア		1 代替基金	
その他の無形固定資産		2 その他利益剰余金	
3 その他の資産	0	積立金	
有価証券		繰越利益剰余金	437,611,803
長期貸付金		III 評価・換算差額等	
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役員等長期貸付金		IV 基金	
長期前払費用		純資産合計	475,818,419
繰延税金資産		負債・純資産合計	535,832,688
その他の固定資産			
資産合計	535,832,688		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除する

法 人 名	医療法人社団岩崎会
所 在 地	群馬県太田市新井町206番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	185,832
2 事業費用	191,110
本来業務事業損失	5,278
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	5,278
II 事業外収益	5,432
III 事業外費用	1,200
経常損失	1,046
IV 特別利益	276
V 特別損失	0
税引前当期純損失	770
法人税等	209
当期純損失	979

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団岩崎会

理事長 岩崎 卓爾 殿

私は、医療法人社団岩崎会の令和6会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

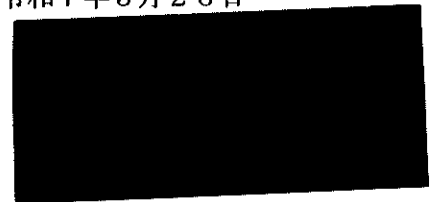
私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年5月26日



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。